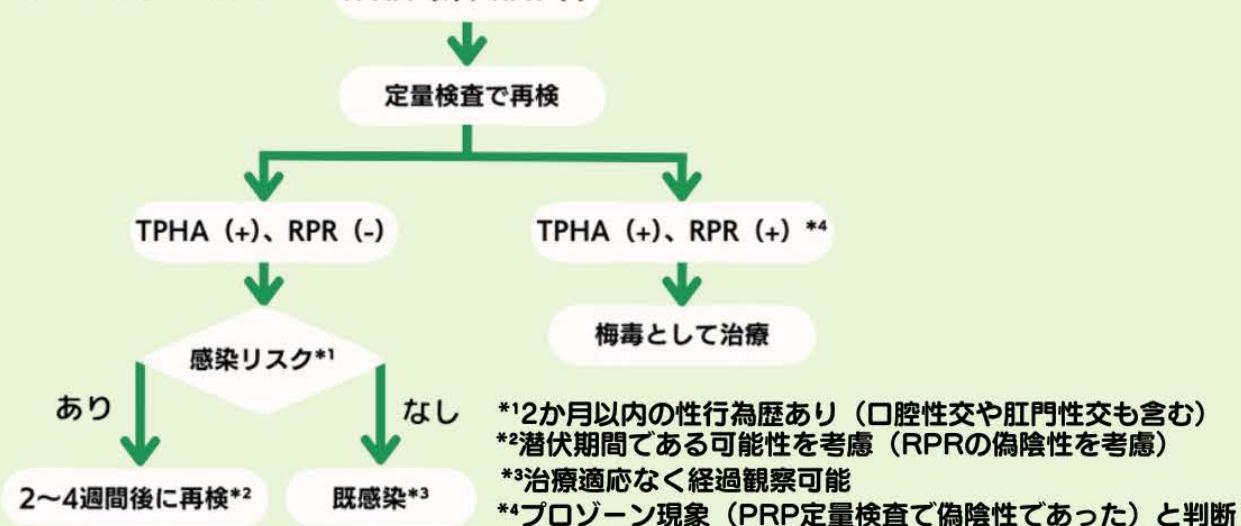


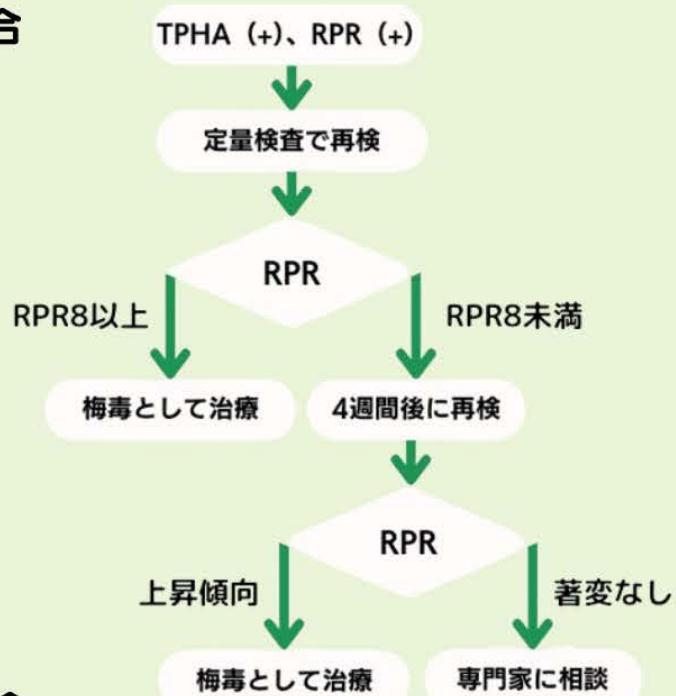
梅毒の診断・治療

1. 梅毒の診断

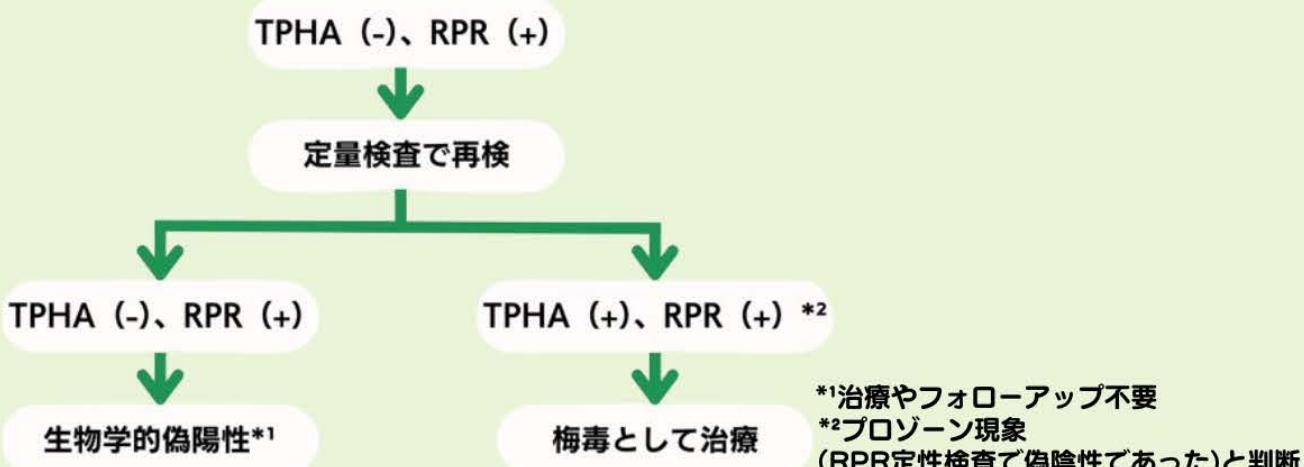
1) TPHA陽性、RPR陰性の場合 TPHA (+)、RPR (-)



2) TPHA陽性、RPR陽性の場合 TPHA (+)、RPR (+)



3) TPHA陰性、RPR陽性の場合 TPHA (-)、RPR (+)



- TPHA（トレポネーマ検査）：特異度は高いが、治療によって低下する事がないため、過去の既往と今の感染の区別ができるない。
- RPR（非トレポネーマ検査）：治療によって低下するため、病的活動性の指標や治療効果判定として使用できる。RPR8以上であれば病的意義が高く、低値（RPR4以下）の場合は生物学的偽陽性の可能性を考える。